



今回のテーマは「災害に備える～リハビリテーション科の取り組み～」です。
リハビリテーション科で行っている防災対策をご紹介します。

●防災に関する勉強会

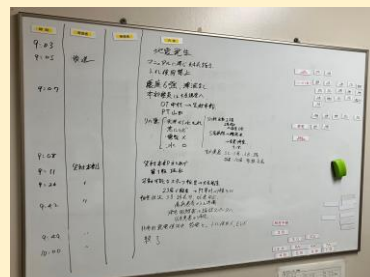
- 1回目、災害に関する座学、地震発生時対応フローチャートの確認
- 2回目、地震想定避難訓練の実施
- * 患者さんの安全確保、指示系統や職位に応じた役割分担、各スタッフ間の安否確認や連絡の取り方などを確認しました。

●防災訓練の流れ

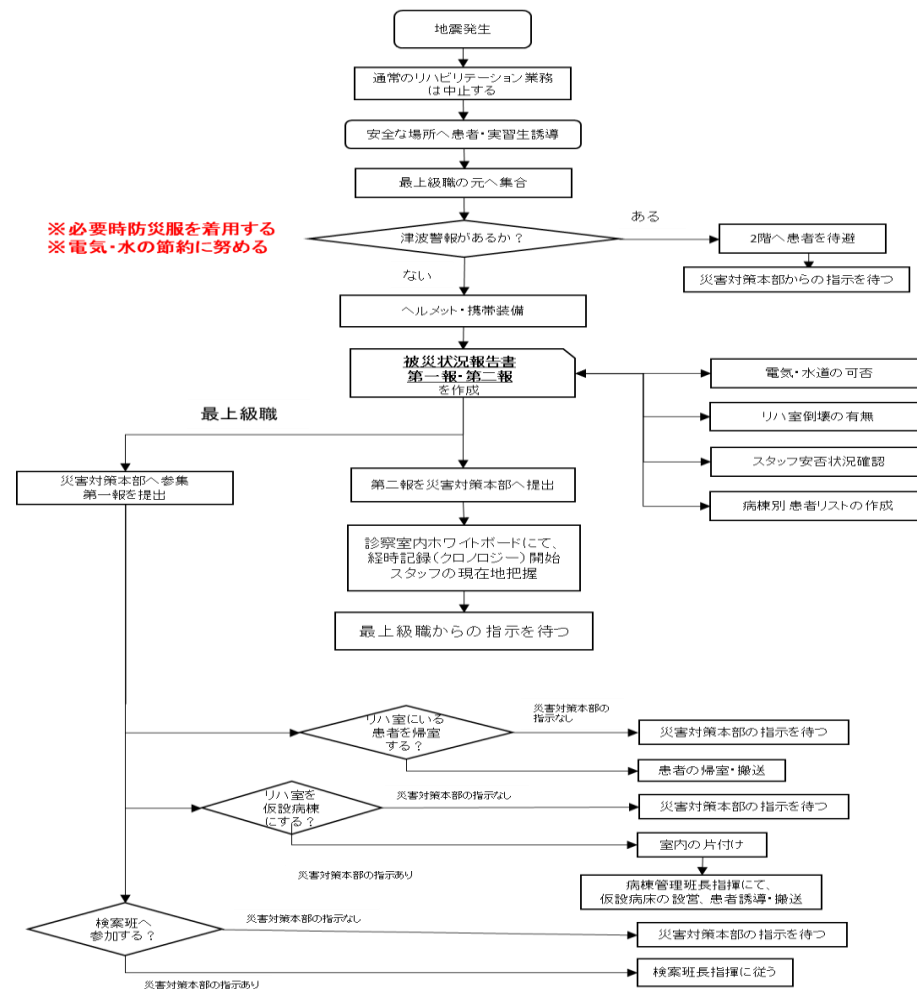
(詳細は右のフローチャートを参照ください)

- ①地震発生
- ②安全な場所へ患者誘導
- ③最上級職の元へ集合
- ④ヘルメット、携帯を装備
- ⑤被災状況報告書の第一報を作成
- ⑥被災状況報告書の第二報を作成

訓練後、スタッフからは「災害時のイメージができた」「安全な場所の定義が曖昧」などの意見がありました。



地震発生時対応フローチャート



定期的な災害訓練の重要性を学ぶことができました。このフローチャートはリハ科職員一人ひとりが常に携帯しています。災害はいつ起こるかわからないからこそ、日頃より備えておくことが大切だと感じました。今後も災害を想定した訓練を継続していきたいと思います。

次回の診療技術部だよりは歯科口腔外科です。

